

所	イベント	日時・会場	料金等
淡路文化会館 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	いざなぎの丘 元気っ子フェスティバル	10/5 (日) 10:00~15:00	鑑賞無料
	手漉き和紙とフォト展	9/26 (金) ~10/5 (日) 9:00~17:00 ※展示室	
	人権尊重啓発ポスター ・ 標語展	10/1 (水) ~5 (日) 9:00~17:00 ※県民ギャラリー	
	松浦小波米寿書展	10/7 (火) ~14 (火) 9:00~17:00 ※展示室・県民ギャラリー	
	学ぶ高齢者の集い 淡路ブロック大会作品展	10/16 (木) ~22 (水) 9:00~17:00 ※展示室・県民ギャラリー	
	2014兵庫県文化賞受賞者小品 展	10/23 (木) ~27 (月) 9:00~17:00 ※展示室	
	第33回選抜書友展	10/24 (金) ~11/5 (水) 9:00~17:00 ※県民ギャラリー	
津名フォトクラブ展	10/29 (水) ~11/5 (水) 9:00~17:00※展示室		
洲本市民工房 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL/FAX 0799-22-3322	NTT退職者趣味の会作品展	10/3 (金) ~5 (日) 10:00~17:00 (初日は 12:00から最終日は15:30ま で) ※3階ギャラリー	鑑賞無料 【問】 洲本市民工房
洲本市 市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	洲本フォトサークル 第47回写真展 会員の1年間の活動の成果を発表 します	10/1 (水) ~26 (日) 9:00~21:00 (最終日は16 時まで) ※アールギャラリー 月曜休館	鑑賞無料 【問】 市民交流セン ター
南あわじ市 滝川記念美術館 玉青館 〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1 TEL 0799-36-2314 FAX 0799-36-5408	・ 気ままに描く女流5人展 ~伝統と創造~ ・ 平成26年度 館藏品展Ⅱ (2階展示室にて開催中)	10/11(土)~11/30(日) 9:00~17:00 入館は16:30まで 月曜休館(10/13、11/3、24は開 館、各日とも翌日は休館)	大人300円 高大生200円 小中生100円 ※小中生は「ココロカー ド」「のびのびパスポ ート」利用可【問】 玉青館

映画 「かみさまとのやくそく」 自主上映会&シェア会	10/26 (日) 上映①14:00~②19:00~ 計2回公演(各回定員100名) 会場: 淡路市一宮ふるさとセンター 入場料: 大人前売1,000円(当日1,200円) 高校生以下500円(当日700円) 【問】 こと色かふえ(代表 元木) 090-5012-6617
---	---

編集だより

以前、淡路によく遊びに来てる奈良の友人に「淡路のどこがよくて遊びに来てるの?」と聞いたところ、「あなたいつも淡路にいるから、分からないのと違う?」と言われてしまいました。「確かにそうかも...」。でも、よく考えて『ポケットあわじ』をめくってみると、いろんな淡路の情報が満載。景色はいいし、海の幸、山の幸は豊富で、食べ物おいしいし、それに気候もいい。また鍾乳洞や遺跡まであって『ポケットあわじ』を読んでいると淡路の情報がよく分かるんだ、と今さらながら感心しました。

応援隊 岡 八代井



「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発行し、応援隊の手により、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約240カ所に無料配布しています。淡路文化会館のホームページでご覧になると、カラー版でお楽しみいただけます。読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。
<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>

(発行) 淡路生活創造応援隊
淡路文化会館
 〒656-1521 淡路市多賀600
 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400
 E-mail a-pocket@hyogo-ikigai.jp



—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—



月刊

ポケットあわじ



目指せ！★東京五輪★

もくじ

P1・小浜 素生さん P2・坂東 悠汰さん P3・高田 真央さん P4・原口 淳さん・一宮ミナ スカットボール教室
P5・西淡中学校サッカー部 P6 淡路文化会館・淡路消費生活センター・フラットホーム淡路島からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報

はばたけ！淡路のアスリート



世界を目指す最年少ルーキー

こはま そうき

野球 小浜 素生 さん



少年野球時代の小浜君

「神戸コスモス」にこの春、入団した小浜 素生君（南あわじ市、12歳）は、柳学園中学1年生です。「神戸コスモス」は全国大会7連覇中の成人の障害者野球の強豪チーム。その大人のチームに連盟史上最年少の選手として入団しました。大人の野球チームに入団したというのだから、さぞ、体格も大きい中学生かとおもいきや、ヘルメットをかぶって自転車で取材場所に現れた小浜君は全く普通のどちらかという小柄な中1生でした。でも話を聞くうちに、小浜君の凄さが伝わってきました。

生まれて間もなく右手、右足に力が入らず、右半身に障がいがあるのだらうと診断されました。しかし、小学1年生の時、兄を追いかけるように地元の少年野球に入団し野球を始めました。左投げ、左打ちの選手として上達し、6年生ではチームのエース、4番を任されるまでに成長します。地元少年野球リーグの最多勝も記録。中学進学の際には地元公立中学校進学も考えましたが、小5の時に見学したことのあるコスモスを選び入団しました。現在は、毎週日曜日、朝6時

半の高速バスに乗り、そこから三木にあるグラウンドまで練習に通います。周囲は大人ばかり。練習方法も、レベルも今までとは比べものになりませんが、練習が楽しいという小浜君。選手は皆それぞれにハンディがありますが、それを感じさせない高いレベルで、その中で野球ができる喜びを感じたそうです。4年生の時一度だけ、やめたいと弱音を吐いたことがあるそうですが、両親や監督に励まされ、人一倍の練習、努力を重ねそれを乗り越えてきました。そしてコスモス

に入ってハンディがあっても自分らしくプレーする素晴らしさを知ったのです。夢はコスモスを代表する選手になり、日本を引っ張れる選手になること。世界大会で、優勝すること。さらに、医学の勉強もして、障がいに悩む子どもたちの力になること。コスモスでの野球は楽しく夢もしっかり語りますが、同年齢のかつての仲間とも野球がしたいと、本音もチラリ。そんなことをきらきら目を輝かせながらちょっぴり恥ずかしそうに語ってくれました。

応援隊：村上 紀代美・坂本 厚子



近畿大会
1500^{メートル} 3位



県大会
1500^{メートル} 優勝



津名高校陸上部

ばんどう ゆうた

坂東 悠汰 さん



はばたけ！
未来のアスリート



現在津名高校陸上部に所属の坂東 悠汰君(17歳)は、今年山梨県で開催された「第67回全国高校総体(インターハイ)陸上競技対校選手権大会」に出場したというこれからますます活躍が期待できる洲本市都志在住のアスリートです。

坂東君が陸上を始めるきっかけとなったのは中学3年の時で、当時所属していた野球部の最終試合の後、元々走るのが好きな坂東君は顧問教諭からの勧めもあり、野球部を引退後、陸上競技に進むことを決めました。高校入学後も持ち味のスピードを活かした走りでぐんぐん成績を上げ、今年のインターハイ予選となる県大会1500^{メートル}では優勝、5000^{メートル}は2位、近畿大会では1500^{メートル}で3位となり全国大会への出場権を獲得しました。同大会では予選4組で先頭を走っていたもののラスト1周付近で惜しくも転倒してしまい残念な結果となってしまいました。

坂東君は3人兄弟の長男で、妹も陸上部、弟は野球部、又お父さんも学生時代から陸上をされていたというスポーツ家族。走ることが好きになったのはお父さ

んの影響が大きかったそうです。そして、今の自分があるのは家族の支えや陸上部の先生と仲間たちの応援があるからで、インターハイ出場が決まった時は最高の喜びと感謝の気持ちが湧き上がったといいます。

今は高校生活最後の秋～冬にかけての駅伝大会に向けて練習に取り組んでいますが、大学でも陸上は続けたいし、今後は箱根駅伝やいつかは日の丸を背負って走りたいと大きな目を輝かせながら熱い思いを語ってくれました。

なお、坂東君は『努力・感謝』を信条としているので、それが陸上競技のレベルアップにもつながるとか。こう話してくれる未来のアスリートに躍進を遂げている理由を見出したような気がします。

応援隊: 瀬戸 由美子

所	イベント	日時・会場	料金・問合せ先
淡路島 国営明石海峡公園 〒656-2306 淡路市夢舞台8-10 TEL 0799-72-2000 FAX 0799-72-2100	秋のカーニバル2014	9/13(土)～11/3(月祝) 9:30～17:00(11月は～16:30 イベントにより異なる) ※ビクター棟	※料金はイベントにより異なる ※別途入園料、駐車料金要
	入園無料日	10/12(日・秋の都市緑化月間)	※別途駐車料金要
	秋のボート感謝デー	10/25(土)26(日)9:30～16:00 ※ボートのりば	※30分大人400円、小人200円が100円引き
兵庫県立 淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201 10:00～18:00 (最終入館17:30)	特別展あわじ ガーデナルネサンス2014	10/4(土)～11/9(日)	大人1,500円、65歳以上(要証明)750円、高校生750円、中学生以下無料
	木村英輝「Emotional Japanese garden」	10/4(土)～11/9(日)	
	江戸に花ひらく、 伝統園芸の世界	10/4(土)～10/17(金) 「オモトと斑入り植物」 10/18(土)～10/31(金) 「盆栽-仕立てとしつらい」	
洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	フルーツ&クラリネット フェスティバル	10/11(土) 開場13:30 開演14:00 文化ホール『しばえもん座』	入場料¥500(当日共)※3歳以下無料 【問】フルーツ&クラリネットフェスティバル実行委員会090-2823-0256
	Meet the Music 11 ～絵本と音楽との出会い～ 忘れないでほしいから	10/13(月祝) 開場13:30 開演14:00 文化ホール『しばえもん座』	大人1,000円(当日1,500円)3歳～高校生500円 【問】洲本市文化体育館25-3321 MeetTheMusic実行委員会090-7757-7579(建部)
洲本市 市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	フレンドシップコンサート スイングジャズの素晴らしいコンサートをお楽しみ下さい♪	10/14(水) 18:30～20:30 ※ビバホール 出演:アメリカ空軍太平洋音楽隊・柳学園中高ジャズバンド部	入場無料 【問】市民交流センター
	第2回すもと音楽祭 邦楽と洋楽の響き	10/5(日)13:00～ ※ビバホール	入場無料 【問】市民交流センター
第五管区海上保安本部 大阪湾海上交通センター 〒656-0054 淡路市野島江崎914-2 TEL/FAX 0799-82-3050	江崎灯台・ 大阪湾海上交通センター 一般公開 (灯台内部の見学や航行船舶との交信状況の見学等)	11/1(土) 10:00～15:00 ※灯台は9:30から	【問】大阪湾海上交通センター ※江崎灯台は神戸海上保安部交通課 078-327-8835
淡路人形座「10月公演」 『もと自らは人間ならず』 〒656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先2 TEL 0799-52-0260 FAX 0799-52-3072	【日時】10/2(木)～31(金) 「人形解説」・「玉藻前曦袂 神泉苑の段」 10:00,11:00,13:00,14:00,15:00 ◎毎水曜日は定休日です。 ※鑑賞料 大人1,500円 中高生1,300円 小学生1,000円 幼児300円 10/11(土)【淡路人形まつり特別企画】落語と人形浄瑠璃 笑いの夕べ 桂 三輝さんによる落語、淡路人形座「東海道中膝栗毛 赤坂並木の段」 17:30開場 18:00開演 入場無料(入場制限があります) 【問合せ】TEL:0799-52-0260(淡路人形座)		
あわじ花と緑のコンクール 作品募集	【応募期間】～10月24日(金)まで 【対象】島内で四季を通じ花と緑を大切に育てている個人、家族、グループ、団体 【問合せ】(一財)淡路島くにうみ協会 TEL:0799-24-2001 FAX:0799-25-2521		

★淡路文化会館からのお知らせ（淡路島民俗芸能フェスティバル・いざなぎ学園公開講座）

人形浄瑠璃街道推進事業

淡路島民俗芸能フェスティバル

日時：11月16日（日）

13:00～17:00

場所：淡路市立サンシャインホール

淡路島内各地に受け継がれている伝統芸能や郷土芸能、新興・創作芸能をお楽しみください！！

また今回は徳島県の阿波人形浄瑠璃や淡路人形浄瑠璃など、4団体が出演します。

★★入場無料★★

「いざなぎ学園」

公開講座

参加者募集



日時 平成26年10月17日（金）

10:00～15:00

場所 西淡公民館、志知城跡、叶堂城跡

対象 一般47名（先着順）

内容 ・講義「歴史への誘い 城跡めぐり」

講師：淡路地方史研究会

会長 武田 信一氏

・現地視察及び解説

受講料 700円（昼食代、資料代等）

※詳細は淡路文化会館（0799-85-1391）まで

★兵庫県淡路消費生活センター・プラットフォーム淡路島のお知らせ★

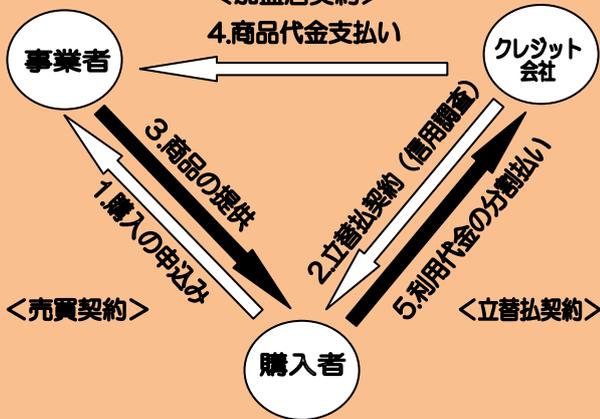
兵庫県淡路消費生活センター

【クレジット契約の豆知識】

クレジット契約を利用すれば「〇〇円で済みますよ」と説明され高額な契約をしてしまうケースがあります。その結果、支払能力を超えてしまい返済が困難になります。クレジットはあくまでも「借金」と同じと言う事を覚えておきましょう。一般的なクレジット契約の関係を紹介します。

＜加盟店契約＞

4.商品代金支払い



淡路島のまち・地域づくり活動を応援する『プラットフォーム淡路島』からお知らせ

地域再生に向け、誰が主体か、何が必要で、何ができるかをしっかり考え、継続性のある取り組みにして行きましよう。交流会にはそんな多くのヒントがきっとある。

～たくさんのご参加をお待ちしています～

平成26年度 『プラットフォーム淡路島』企画 ★第2回あわじ地域づくりラウンドテーブル★ “里海地域交流会”

日時：平成26年11月11日（火）13:30～15:30

会場：淡路景観園芸学校会議室他（淡路市野島常盤954-2）

定員：50人（参加費無料）

内容：

- 基調講演：調整中
- 実践活動報告：「里海を育てる活動」（カイボリ）調整中
- 活動紹介：漁業者を核とした地域交流の場づくり
- 交流：イチオシ事業紹介・アイデア披露・提案・質疑応答など（詳細は11月号で）

淡路島でまち・地域づくりを進める団体や関心のある人が集い、情報交換し、現状・課題や問題点を共有し、新たな発見や連携へと繋げていく場にしたいと考えています。住民による、住民のための、住民のまち・地域づくりに向け、多くの方が関わり、淡路島を盛り上げていきましょう！

【申込＆問合せ】プラットフォーム淡路島 淡路県民局県民交流室県民課 Tel 0799-26-2043



兵庫県淡路消費生活センター 消費生活相談・多重債務相談 0799-23-0993 900～1230 1330～1630（サマータイム期間9/30まで）



バレー

兵庫県予選決勝で

最高のスパイクを決め春高バレー出場!



夙川学院高校
女子バレー部元主将

たかた まお
高田 真央 さん

(北淡中学校出身・淡路市浅野)

現在は大学のバレーボール部で活躍中。更なる飛躍を目指している。

今年1月、東京で開催された第66回全日本バレーボール高校選手権(春高バレー)に33年ぶり2度目の出場を果たした西宮市の夙川学院高校女子バレー部元主将高田真央さん。

昨年7月の近畿大会終了後、前主将が引退され、副主将の真央さんに白羽の矢が立った。今までは自分のプレーに集中すればいいだけだったが、「私がチームをまとめられるのか不安がいっぱい、プレッシャーはあった」と振り返る。

天然キャラの真央さんは、すぐに目標を「春高へ行く」と決めて練習に励んだが、自分の気持ちだけが強すぎて、みんなとの温度差を感じ、悩んだ時期があったと言う。でもそれ以来周りのみんなの表情や態度などをよく観察するようにして、落ち込む後輩に気づくと練習後歩み寄り、部室までの帰り道に自分の好きな歌を歌って励ますなど、どんな時でも笑顔でみんなを引っ張ってきた。そんな姿に、先輩後輩の隔たりは

いつしか消え、チームは一つになった。

昨年11月の春高バレー兵庫予選決勝でマッチポイントを迎えた主将真央さんは、春高へのスパイクを見事きっちりと決めた。本人は「ラッキーでした」とはにかんだが、誰よりも筋トレや持久走などに率先して取り組んできた努力が実を結んだ最高のスパイクとなった。

現在は武庫川女子大学に進学し、バレーボール部でさらなる高みを目指して白球を追っている。真央さんは身長172cmでパワーが持ち味。小学校4年生から浅野JVCに所属してバレーボールを始めて今年で10年目になる。大学では「1回生からレギュラーを。将来はプレーでチームみんなを引っ張れる選手になりたい」と抱負を語っている。

「2020年には日本代表になって」と願っています。がんばれ、真央さん。(参考文献:高校生スポーツ他)

応援隊: 廣岡 ひろ子



2020年パラリンピックを目指します！

はらぐち じゅん

原口 淳 さん



原口さんは兵庫サムライスターズのディフェンダー

鈴入りの特殊なボールを使用する5人制のミニサッカー。選手は鈴の音・ゴールキーパー・監督の声を聞き、ボールの位置を判断しながらゲームを進める。

ブラインドサッカー

ブラインドサッカーで2020年東京パラリンピックを目指しているのは、南あわじ市出身の原口淳さん。彼の所属する兵庫サムライスターズは、関西リーグで優勝2回・日本選手権でも5位に入るといった強豪チーム。チームのディフェンダーを務める原口さんは、6年後のパラリンピックに向け、筋トレ・マラソンなど身体作り中心にトレーニングをしています。

もともと運動するのが得意で、サッカーに興味があった原口さんがブラインドサッカーと出会ったのは大学時代。「自分が求めていたスポーツはこれだ」と感じ夢中になっていったそうです。

現在はブラインドサッカーの魅力を伝えるため、島内の学校で積極的に講演活動をしています。

ブラインドサッカーは仲間の導く声が勝利を呼ぶスポーツ。チームが一体となってゴールに向かっていきます。「フィールド上では、視覚障がい者と健常者という垣根が



ブラインドサッカーの魅力を伝える講演活動をする原口さん



なくなりフリーになれるんです。時には自分が全盲の視覚障がい者であることを忘れるほどです。また、プレイ中は自分も声を出さないといけないし、周りの指示の声も聞き分けなければならないので、神経を研ぎ澄まし集中しています。」とその魅力と難しさを語ってくれました。

現在原口さんは、鍼灸師・あんま師の国家試験受験前のため猛勉強中。将来の夢はご自身も現役のスポーツ選手として活躍しつつ他のスポーツ選手の身体のケアもできる人になることだそうです。2020年東京五輪で大活躍する原口さんを応援したい島民がいっぱいいます。頑張ってくださいね。
応援隊：川原 雅代

一宮ミニバスケットボール教室 生活創造活動グループ紹介



見せつける、雑草魂

この教室は、バスケットボールの好きな一宮に住んでいる(他地区もあり)小学生が集まり、淡路文化会館の体育館で週末2回(9:00~12:00)、柳沢小(女子)・尾崎小(男子)の体育館で平日週1回の練習をしています。

前身は、柳沢小を中心にした「柳沢バスケットボール教室」です。今は一宮全地区に募集をかけて、現在男子12名・女子14名で「見せつける、雑草魂」をモットーに練習に励んでいます。もちろん全員がバスケットボール

に触れるのも初めてという段階からスタート。はじめは大きなボールを扱うのに苦労しますが、ドリブル・シュート・パス等の基礎練習からスタートし、淡路市大会・全淡大会等で練習の成果を発揮しています。

年上の子が年下の子に教える、というスタイルで男女一緒に練習をし、とても楽しい雰囲気が自慢です。興味ある方、一緒にバスケットボールを楽しみませんか？まず見学に来てください。お待ちしております。



西淡中学校サッカー部

もうご存知の方も多いでしょうが、西淡中学校サッカー部は7月の県総体に続いて近畿総体でも優勝し、8月高知県で開催された全国大会に出場しました。18日新潟内野中に3-0で快勝し、翌日2回戦では茨城鹿島中に惜しくも1-3で敗れましたが全国ベスト16のうれしい成績を残しました。そんなメンバーのことが知りたくて新学期の始まった9月1日、会いに行ってきました。もうチーム自体は3年生を除く新チーム体制。そこで旧キャプテンの櫻野智哉さんにお話を伺いました。

一 メンバーの内訳は？

1年12人、2年10人、3年17人です。

一 御中と辰巳中が統合して間もないがメンバー同士はどうだったの？

3年生17人全員、小学校の頃から一緒のクラブチームでサッカーをしてきた仲間。すぐに一緒の目標に向かっていった。

一 チームのモットーは？

「全国の舞台に立つ」ことを目指し、つねに上を意識する。

そのために、失点しない！相手に点をやらない！ディフェンスを強化して勝ちに行く。



キャプテン：櫻野 智哉さん

教えて！
キャプテン★



一 練習時間は？

統合後は、バス通学なので、バスが出るまでの短い時間で集中して練習している。

一 全国大会を経験して思ったことは？

県、近畿大会と勝てたので全国でもいけると思っていたが敗れ、関西のレベルの低さを痛感した。

一 新チームの後輩たちへ言いたいことは？

来年もしっかり全国の舞台を目指してほしい。自分はいろんな人たちの支えがあってこそ全国にいったと感じたので、後輩たちにもいつも感謝を忘れないでほしい。



インタビュー後グラウンドで練習する様子を見に行くと、部員たちはひたすら走っていました。どのような練習なのかと聞くと、「1周400Mを1分20秒で走り、1分20秒休んでまた1周する。全部で50周する」という答え。ひえ〜全部で20km！こりゃ強いわけだ！東京オリンピックが行われる6年後、メンバー達は20歳前後。この中からオリンピック選手が出るのを楽しみに応援していきましょう。応援隊：浜田 泰美・岡 八代井

★淡路文化会館からのお知らせ（淡路島民俗芸能フェスティバル・いざなぎ学園公開講座）

人形浄瑠璃街道推進事業

淡路島民俗芸能フェスティバル

日時：11月16日（日）

13:00～17:00

場所：淡路市立サンシャインホール

淡路島内各地に受け継がれている伝統芸能や郷土芸能、新興・創作芸能をお楽しみください！！

また今回は徳島県の阿波人形浄瑠璃や淡路人形浄瑠璃など、4団体が出演します。

★★入場無料★★

「いざなぎ学園」

公開講座

参加者募集



日時 平成26年10月17日（金）

10:00～15:00

場所 西淡公民館、志知城跡、叶堂城跡

対象 一般47名（先着順）

内容 ・講義「歴史への誘い 城跡めぐり」
講師：淡路地方史研究会

会長 武田 信一氏

・現地視察及び解説

受講料 700円（昼食代、資料代等）

※詳細は淡路文化会館（0799-85-1391）まで

★兵庫県淡路消費生活センター・プラットフォーム淡路島のお知らせ★

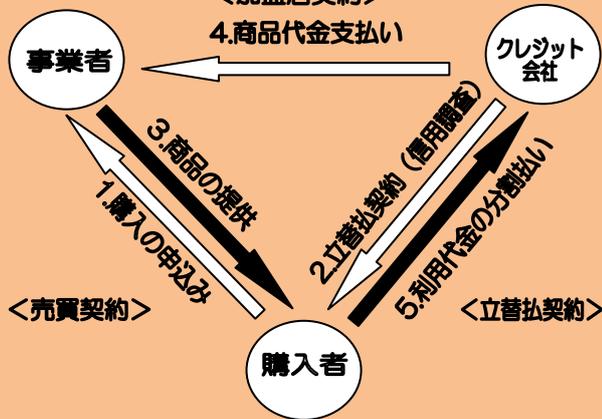
兵庫県淡路消費生活センター

【クレジット契約の豆知識】

クレジット契約を利用すれば「〇〇円で済みますよ」と説明され高額な契約をしてしまうケースがあります。その結果、支払能力を超えてしまい返済が困難になります。クレジットはあくまでも「借金」と同じと言う事を覚えておきましょう。一般的なクレジット契約の関係を紹介します。

＜加盟店契約＞

4.商品代金支払い



淡路島のまち・地域づくり活動を応援する『プラットフォーム淡路島』からお知らせ

地域再生に向け、誰が主体か、何が必要で、何ができるかをしっかり考え、継続性のある取り組みにして行きましょう。交流会にはそんな多くのヒントがきっとある。
～たくさんのご参加をお待ちしています～

平成26年度『プラットフォーム淡路島』企画 ★第2回あわじ地域づくりラウンドテーブル★ “里海地域交流会”

日時：平成26年11月11日（火）13:30～15:30

会場：淡路景観園芸学校会議室他（淡路市野島常盤954-2）

定員：50人（参加費無料）

内容：

- 基調講演：調整中
- 実践活動報告：「里海を育てる活動」（カイボリ）調整中
- 活動紹介：漁業者を核とした地域交流の場づくり
- 交流：イチオシ事業紹介・アイデア披露・提案
・質疑応答など（詳細は11月号で）

淡路島でまち・地域づくりを進める団体や関心のある人が集い、情報交換し、現状・課題や問題点を共有し、新たな発見や連携へと繋げていく場にしたいと考えています。住民による、住民のための、住民のまち・地域づくりに向け、多くの方が関わり、淡路島を盛り上げていきましょう！

【申込＆問合せ】プラットフォーム淡路島
淡路県民局県民交流室県民課 Tel 0799-26-2043



兵庫県淡路消費生活センター
消費生活相談・多重債務相談
☎ 0799-23-0993
900～1230 1330～1630（サマータイム期間9/30まで）

所	イベント	日時・会場	料金・問合せ先
淡路島 国営明石海峡公園 〒656-2306 淡路市夢舞台8-10 TEL 0799-72-2000 FAX 0799-72-2100	秋のカーニバル2014	9/13(土)～11/3(月祝) 9:30～17:00(11月は～16:30 イベントにより異なる) ※ビクター棟	※料金はイベントにより異なる ※別途入園料、駐車料金要
	入園無料日	10/12(日・秋の都市緑化月間)	※別途駐車料金要
	秋のボート感謝デー	10/25(土)26(日)9:30～16:00 ※ボートのりば	※30分大人400円、小人200円が100円引き
兵庫県立 淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201 10:00～18:00 (最終入館17:30)	特別展あわじ ガーデナルネサンス2014	10/4(土)～11/9(日)	大人1,500円、65歳以上(要証明)750円、高校生750円、中学生以下無料
	木村英輝「Emotional Japanese garden」	10/4(土)～11/9(日)	
	江戸に花ひらく、 伝統園芸の世界	10/4(土)～10/17(金) 「オモトと斑入り植物」 10/18(土)～10/31(金) 「盆栽-仕立てとしつらい」	
洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	フルーツ&クラリネット フェスティバル	10/11(土) 開場13:30 開演14:00 文化ホール『しばえもん座』	入場料¥500(当日共)※3歳以下無料 【問】フルーツ&クラリネットフェスティバル実行委員会090-2823-0256
	Meet the Music 11 ～絵本と音楽との出会い～ 忘れないでほしいから	10/13(月祝) 開場13:30 開演14:00 文化ホール『しばえもん座』	大人1,000円(当日1,500円)3歳～高校生500円 【問】洲本市文化体育館25-3321 MeetTheMusic実行委員会090-7757-7579(建部)
洲本市 市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	フレンドシップコンサート スイングジャズの素晴らしいコンサートをお楽しみ下さい♪	10/14(水) 18:30～20:30 ※ビバホール 出演:アメリカ空軍太平洋音楽隊・柳学園中高ジャズバンド部	入場無料 【問】市民交流センター
	第2回すもと音楽祭 邦楽と洋楽の響き	10/5(日)13:00～ ※ビバホール	入場無料 【問】市民交流センター
第五管区海上保安本部 大阪湾海上交通センター 〒656-0054 淡路市野島江崎914-2 TEL/FAX 0799-82-3050	江崎灯台・ 大阪湾海上交通センター 一般公開 (灯台内部の見学や航行船舶との交信状況の見学等)	11/1(土) 10:00～15:00 ※灯台は9:30から	【問】大阪湾海上交通センター ※江崎灯台は神戸海上保安部交通課 078-327-8835
淡路人形座「10月公演」 『もと自らは人間ならず』 〒656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先2 TEL 0799-52-0260 FAX 0799-52-3072	【日時】10/2(木)～31(金) 「人形解説」・「玉藻前囃袂 神泉苑の段」 10:00,11:00,13:00,14:00,15:00 ◎毎水曜日は定休日です。 ※鑑賞料 大人1,500円 中高生1,300円 小学生1,000円 幼児300円 10/11(土)【淡路人形まつり特別企画】落語と人形浄瑠璃 笑いの夕べ 桂 三輝さんによる落語、淡路人形座「東海道中膝栗毛 赤坂並木の段」 17:30開場 18:00開演 入場無料(入場制限があります) 【問合せ】TEL:0799-52-0260(淡路人形座)		
あわじ花と緑のコンクール 作品募集	【応募期間】～10月24日(金)まで 【対象】島内で四季を通じ花と緑を大切に育てている個人、家族、グループ、団体 【問合せ】(一財)淡路島くにうみ協会 TEL:0799-24-2001 FAX:0799-25-2521		

所	イベント	日時・会場	料金等
淡路文化会館 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	いざなぎの丘 元気っ子フェスティバル	10/5 (日) 10:00~15:00	鑑賞無料
	手漉き和紙とフォト展	9/26 (金) ~10/5 (日) 9:00~17:00 ※展示室	
	人権尊重啓発ポスター ・ 標語展	10/1 (水) ~5 (日) 9:00~17:00 ※県民ギャラリー	
	松浦小波米寿書展	10/7 (火) ~14 (火) 9:00~17:00 ※展示室・県民ギャラリー	
	学ぶ高齢者の集い 淡路ブロック大会作品展	10/16 (木) ~22 (水) 9:00~17:00 ※展示室・県民ギャラリー	
	2014兵庫県文化賞受賞者小品 展	10/23 (木) ~27 (月) 9:00~17:00 ※展示室	
	第33回選抜書友展	10/24 (金) ~11/5 (水) 9:00~17:00 ※県民ギャラリー	
津名フォトクラブ展	10/29 (水) ~11/5 (水) 9:00~17:00 ※展示室		
洲本市民工房 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL/FAX 0799-22-3322	NTT退職者趣味の会作品展	10/3 (金) ~5 (日) 10:00~17:00 (初日は 12:00から最終日は15:30ま で) ※3階ギャラリー	鑑賞無料 【問】 洲本市民工房
洲本市 市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	洲本フォトサークル 第47回写真展 会員の1年間の活動の成果を発表 します	10/1 (水) ~26 (日) 9:00~21:00 (最終日は16 時まで) ※アールギャラリー一 月曜休館	鑑賞無料 【問】 市民交流セン ター
南あわじ市 滝川記念美術館 玉青館 〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1 TEL 0799-36-2314 FAX 0799-36-5408	・ 気ままに描く女流5人展 ~伝統と創造~ ・ 平成26年度 館藏品展Ⅱ (2階展示室にて開催中)	10/11(土)~11/30(日) 9:00~17:00 入館は16:30まで 月曜休館(10/13、11/3、24は開 館、各日とも翌日は休館)	大人300円 高大生200円 小中生100円 ※小中生は「ココロカー ド」「のびのびパスポ ー」利用可【問】 玉青館

映画 「かみさまとのやくそく」 自主上映会&シェア会	10/26 (日) 上映①14:00~②19:00~ 計2回公演(各回定員100名) 会場: 淡路市一宮ふるさとセンター 入場料: 大人前売1,000円(当日1,200円) 高校生以下500円(当日700円) 【問】 こと色かふえ(代表 元木) 090-5012-6617
---	---

編集だより

以前、淡路によく遊びに来てる奈良の友人に「淡路のどこがよくて遊びに来てるの?」と聞いたところ、「あなたいつも淡路にいるから、分らないのと違う?」と言われてしまいました。「確かにそうかも...」。でも、よく考えて『ポケットあわじ』をめくってみると、いろんな淡路の情報が満載。景色はいいし、海の幸、山の幸は豊富で、食べ物おいしいし、それに気候もいい。また鍾乳洞や遺跡まであって『ポケットあわじ』を読んでいると淡路の情報がよく分かるんだ、と今さらながら感心しました。

応援隊 岡 八代井



「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発行し、応援隊の手により、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約240カ所に無料配布しています。淡路文化会館のホームページでご覧になると、カラー版でお楽しみいただけます。読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。
<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>

(発行) 淡路生活創造応援隊
淡路文化会館
 〒656-1521 淡路市多賀600
 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400
 E-mail a-pocket@hyogo-ikigai.jp

